

地域医療支援センターだより

謹賀新年

新春の候、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。昨年中は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、今年度も安倍内閣によるアベノミクスは景気対策を中心とした成長戦略やそれにもとなう規制緩和、消費増税などの諸改革が目白押しです。また今年は診療報酬の改定年度にあたり、すでに改定率全体で+0.1%であることが発表されました。しかし、これはご承知のとおり消費税コスト増分を差し引くと実質のマイナス改定であり、医療環境に大きく影響することは間違いありません。

また、当院では慢性疾患の合併症例をもつ方も多くおられ、急性期病院の機能分化、役割明瞭化や在院日数短縮化の流れの中、障害や医療処置を持ったまま転院や退院をする方が多くみられます。このため認知症を含めて地域における維持期、生活期における療養体制強化が望まれます。地域医療は地域全体によるチーム医療が望まれており、当院も急性期の立場でそのチームに参加いたします。地域医療情報化のITCネットワークはもとより、医療情報を含めた各種情報のユビキタス化の流れの中で、人、情報、生活者の尊厳、そして目指すべき地域包括的な医療システムの一翼を担うべく、開かれた病院を目指します。今後も常に生活者としての患者の視点に立ち、患者のニーズを踏まえ地域関係機関との連携の充実を図り、患者生活期の充実化のための効率的なサービスの提供と地域医療支援の質向上に努めていきます。

今年の干支は午です。「馬が合う」ということわざがありますが、これは馬と乗り手の呼吸がうまく噛み合っている状態を表しています。私達の職場においても「馬が合う」仲間がたくさんいることは何よりも幸いなことです。本年はさらに多くの方々に「馬が合う」と感じていただけるよう全員が自分磨きに邁進する次第です。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

平成26年1月吉日

地域医療支援センター長 橋本正明



さわやか委員会
主催

クリスマスコンサート

能登病院の職員で結成した
Sound of Happiness
略して『

SOH』

長谷
さわやか
委員長

の皆さんです。

私たちからの
クリスマスプレゼント
です。



プープー

素敵な演奏ありが
とうございました。

吉村院長



パチ

パチ

パチ

パチ

パチ

かわいいね！

アンコール
アンコール

来年も楽
しみやね



リハビリお楽しみ会♪



いい曲やな～...ZZZ...



ピンクレディならぬレッドレディによるUFO！



12月17日、恒例のリハビリお楽しみ会が行われました。例の如く出たがりやの当センターメンバーは、今年も演奏やダンスを披露。必死に盛り上げようと頑張った結果、患者さんからは「面白かったよ」「ありがとう」のお言葉をいただき、「出たがり魂」がさらに燃え上がる私たちでした。

能登病院が誇るアイドルグループ！
JSK（事務親睦会）48！！

中能登町 あじさい会 忘年会



観客も全員参加、マツケンサンバ♪会場は大盛り上がりでした！！



(H25. 11. 21 in すみよし)

今年も、中能登町の「あじさい会」に参加させていただきました。中能登の医療・介護を支える多職種メンバーが集まり、和気あいあいと楽しい雰囲気でした。カラオケ・ダンス・クイズ・楽器演奏など色々飛び出し、皆さん本当に芸達者！気合の入った小道具も、印象的でした。今回、能登病院は観客でしたが、来年は盛り上げに徹します（！？）

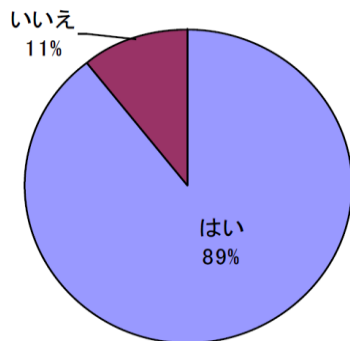
地域医療連携に関するアンケート結果ご報告

過日、弊院の地域医療連携強化の取り組みの一貫として、地域の医療機関の先生方にアンケート調査を実施させていただきました。その節は、お忙しいにも関わらず、多数のご協力を賜りまして、誠にありがとうございました。

対象 能登中部医療圏内内科歯科医療機関
実施 平成25年7月～8月

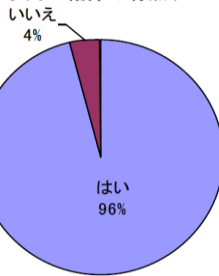
1. アンケート回答数（有効）と弊院への紹介の有無

1年以内の紹介の有無(n=85)病院全体

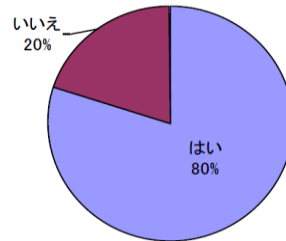


今回のアンケートにおける有効回答数は、85医療機関でした。そのうち、89%が1年以内に弊院へご紹介をいただいている医療機関でした。特に、内科医療機関については、50医療機関中48医療機関が弊院へご紹介をいただいた先でした。

1年以内の紹介の有無(n=50)内科



1年以内の紹介の有無(n=35)歯科



2. 回答医療機関から見た弊院への印象

	全体		当てはまる		最も当てはまる	
	数	割合	数	割合	数	割合
1 救急対応を依頼する病院	62	25.9%	39	24.2%	23	29.5%
2 専門的診療を依頼する病院	78	32.6%	36	22.4%	42	53.8%
3 画像診断を依頼する病院	23	9.6%	21	13.0%	2	2.6%
4 内視鏡検査を依頼する病院	6	2.5%	6	3.7%	0	0.0%
5 内視鏡検査・治療を依頼する病院	7	2.9%	7	4.3%	0	0.0%
6 急性期の入院治療を依頼する病院	39	16.3%	30	18.6%	9	11.5%
7 教育入院を依頼する病院	8	3.3%	7	4.3%	1	1.3%
8 最新の医療情報を得られる病院	14	5.9%	13	8.1%	1	1.3%
9 その他	2	0.8%	2	1.2%	0	0.0%
合計	239	100.0%	161	100.0%	78	100.0%

回答医療機関の先生方から弊院の印象をお伺いしたところ、最も多かったのは、「専門的診療を依頼する病院」、次いで「救急対応を依頼する病院」、3番目に「急性期の入院治療を依頼する病院」と回答をいただきました。

弊院としては、能登地域における高度急性期医療を担う医療機関として運営を行っていることから、その役割が地域医療機関の先生方にもご理解いただいているものと考えております。

弊院としては、限られた医師数の中、更に高度医療機能に注力していく方針であることから、今後益々地域医療機関の先生方との協力体制を密に取っていきたいと考えております。何卒、宜しくお願い申し上げます。

3. 弊院へのご要望

	全体		当てはまる		最も当てはまる	
	数	割合	数	割合	数	割合
1 研修会・勉強会を通じての情報共有化	51	28.3%	31	24.2%	20	38.5%
2 ホームページでの紹介患者予約システムの導入	7	3.9%	6	4.7%	1	1.9%
3 地域連携ネットワークシステムの導入による一層の連携	39	21.7%	22	17.2%	17	32.7%
4 ネットワーク上の画像診断結果の閲覧	12	6.7%	12	9.4%	0	0.0%
5 ホームページ上での空床情報提供	8	4.4%	7	5.5%	1	1.9%
6 施設の共同利用の促進	11	6.1%	8	6.3%	3	5.8%
7 広報による当院に関する情報提供	13	7.2%	10	7.8%	3	5.8%
8 医師同士の懇親会・懇談会による情報提供	36	20.0%	29	22.7%	7	13.5%
9 その他	3	1.7%	3	2.3%	0	0.0%
合計	180	100.0%	128	100.0%	52	100.0%

回答医療機関の先生方から弊院へのご要望を確認させていただきました。

最も多かったのは、「研修会・勉強会を通じての情報共有化」、次いで「地域連携ネットワークシステムの導入」、3番目に「医師同士の懇親会・懇談会による情報提供」です。

研修会・勉強会については、定期的に実施しているものの、テーマの一貫性や他院との協力等の要望もいただいていますので、改めて見直しを行っていきたく存じます。

地域連携ネットワークシステムは、今後、石川県事業へ参画し、進めていく予定です。医師同士の懇親会・懇談会についても、改めて見直しの検討を行っていきます。

地域医療支援センターのモットーは”つなぐ・つながる・つなげる”です
院内外の皆様と手と手を取りあって繋がっていきたく思います。

皆様 仲良く仲良く！ よろしくお願ひします！